

船舶事故等調査報告書

平成23年9月29日

運輸安全委員会（海事専門部会）議決

| | | |
|-------------|---|---|
| 事故等番号 | 2010仙第68号 | |
| 事故等種類 | 転覆 | |
| 発生日時 | 平成22年8月3日 09時00分ごろ | |
| 発生場所 | 福島県いわき市小名浜港 いわき市所在の番所灯台から真方位249° 640m付近 (概位 北緯36° 56.0′ 東経140° 55.1′) | |
| 事故等調査の経過 | 平成22年8月3日、本事故の調査を担当する主管調査官（仙台事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。 | |
| 事実情報 | | |
| 船種船名、総トン数 | 漁船 翔洋丸、0.8トン | |
| 船舶番号、船舶所有者等 | FS3-5902（漁船登録番号）、個人所有 | |
| 乗組員等に関する情報 | 船長、一級小型船舶操縦士・特殊小型船舶操縦士 | |
| 死傷者等 | なし | |
| 損傷 | 船外機濡損 | |
| 事故等の経過 | <p>本船は、船長が1人で乗り組み、小名浜港において、船尾両舷から釣りざおを1本ずつ出して引き釣り漁中、片舷の釣りざおの釣り糸が船外機のプロペラに絡んで船外機が停止した。</p> <p>船長は、プロペラに絡んだ釣り糸を外す作業をしていたところ、右舷船尾部から波が船内に打ち込み、海水が甲板上に滞留し、平成22年8月3日09時00分ごろ、本船が大傾斜して転覆した。</p> <p>船長は、自力で付近の海岸に泳ぎ着いた。</p> <p>本船は、僚船によりいわき市中之作港にえい航された。</p> | |
| 気象・海象 | <p>気象：天気 曇り、風向 南、風力 2</p> <p>海象：波向 南東、波高 約2m、潮汐 高潮期</p> | |
| その他の事項 | <p>船長は、救命胴衣を着用していた。</p> <p>本事故発生場所は、水深が浅くて高波が発生しやすい水域であった。</p> | |
| 分析 | 乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析 | <p>あり</p> <p>なし</p> <p>あり</p> <p>本船は、小名浜港において、船長がプロペラに絡んだ釣り糸を外す作業中、波が右舷船尾部から船内に打ち込んだことから、海水が甲板上に滞留し、傾斜して転覆した可能性があると考えられる。</p> |
| 原因 | <p>本事故は、本船が、小名浜港において、船長がプロペラに絡んだ釣り糸を外す作業中、波が右舷船尾部から船内に打ち込んだため、海水が甲板上に滞留し、傾斜して転覆したことにより発生した可能性があると考えられる。</p> | |